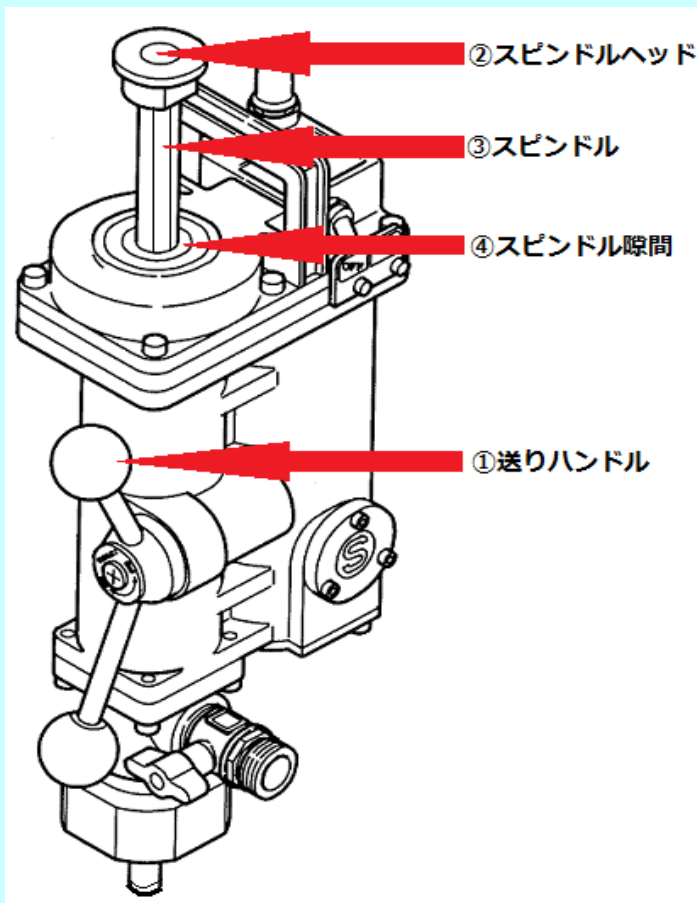


A-4ホーク メンテナンスガイド

現場で穿孔作業の際、もしも使用できなくなったら大変困ります。
一週間に1回程度、下記のお手入れを心がけましょう。

- (1) 穿孔機全体 とくに③スピンドルの泥・砂等の汚れをウエスで拭き取ります。
- (2) ①送りハンドルを「解除」方向矢印いっぱい
に回し、②スピンドルヘッドをストローク
いっぱい引き上げます。
- (3) ③スピンドルと穿孔機本体の
④スピンドル隙間へ機械油を
油差しを使って注油します。



★ご注意！

CRC556は使用厳禁

穿孔機内部のパッキンが劣化し
内部浸水・錆の原因となります。

- (4) 次に②スピンドルヘッドを押し下げます。
この往復作業を5～6回行くと、
スピンドルに外部から侵入した泥が
付着するのでウエスで拭き取ります。
- (5) 穿孔機内部の乾燥と錆防止の為
排水ボールバルブは開けたまま
保管します。

電源コードの収納について



ホーク本体に電源コードを巻き付けて保管すると、本体底部側のコード被覆が擦れてキズが付き、断線・漏電等、故障・事故の原因となります。
画像右側のように、コードを緩やかに巻き、送りハンドルに掛けて保管します。